

大阪府 みどりの基金 事業報告書 2023



大阪府みどりの基金

設立：昭和58年

基本方針：基金及びその収益金で、緑化の推進及び良好な自然環境の保全を図ることを目的としています

今年も「大阪府みどりの基金事業報告書」が完成しました。みどりの基金にご寄附いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

令和4年度は、令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、いただいたご寄附を活用して事業を実施いたしました。本報告書では、基金事業を活用して緑化に取り組んでいただいた団体様の声や写真を中心に取りまとめています。皆様の事業所やご自宅の近くで緑化の取り組みが進んでいることを実感していただければと思います。

今後とも、「大阪府みどりの基金」への応援をよろしくお願いいたします。

令和5年10月
みどり推進室長 田中 武次



CONTENTS

- | | | | |
|-----------------|-------|-------------------|--------|
| ■ みどりの基金を活用した事業 | ・・・ 2 | ■ タイアップ事業のご紹介 | ・・・ 8 |
| ■ みどりづくり推進事業 | ・・・ 3 | ■ その他の基金のご紹介 | ・・・ 12 |
| ■ 緑化樹配付事業 | ・・・ 4 | ■ 「大阪府みどりの基金」への寄附 | ・・・ 13 |
| ■ あのときのみどり | ・・・ 6 | ■ SDGsの取り組みについて | ・・・ 14 |
| ■ 寄附者のご紹介 | ・・・ 7 | | |

みどりの基金を活用した事業

大阪のまちにみどりを増やすため、みどりの基金を活用して、いろいろな緑化事業を展開しています。

みどりづくり推進事業 P.3～4に取材記事を掲載しています。

地域の緑化を推進するため、地域住民や NPO 等の方々が協働で実施する樹木の植栽、幼稚園等の園庭の芝生化や花壇づくり等、地域の緑化活動を公募の上選定し、必要な経費の 1/2（上限 300 万円）を補助しています。

【平成 17 年度～令和 4 年度実績】
75 団体に対して
計 79,690 千円を補助



緑化樹配付事業 P.4～5に取材記事を掲載しています。

身近な“みどり”を増やすために、地域住民の方々が協働して行う地域緑化活動に対して、無償で樹木を配付し、地域と連携した市街地の緑化を推進しています。

【昭和 48 年度～令和 4 年度実績】 配付先 19,964 箇所 配付本数 296 万本



令和 4 年度配付実績 配付先 76 箇所 配付本数 1,972 本

セイヨウカナメモチ	99 本	サザンカ	99 本	イロハモミジ	117 本
ソメイヨシノ	122 本	キンモクセイ	32 本	ハナミズキ	103 本
ヤマザクラ	70 本	ヤマモモ	13 本	サルスベリ	35 本
ツゲ	27 本	コブシ	15 本	クチナシ	93 本
ユキヤナギ	125 本	ハクモクレン	29 本	シャリンバイ	37 本
カンツバキ	119 本	アオキ	16 本	ヒラドツツジ	332 本
テイカカズラ	6 本	サツキ	222 本	アジサイ	176 本
ツキヌキニンドウ	7 本	モッコウバラ	78 本		

みどりづくり推進事業（活動助成）

「みどりとともに育っていく子どもたち」

活動主体：青桐保育園みどり委員会 / 場所：青桐保育園新園庭（枚方市）

枚方市にある青桐保育園は、周囲に田畑が残るのどかな場所にある保育園です。田んぼや渦巻きの形の“スパイラルガーデン”など、子ども達が自然に触れ合える場を身近に作りたいと、本事業を活用されました。「園児に限らず、地域の子も達なら、誰でも入れる所。子ども達が夢中で様々な感覚を使って遊べる所。そんな園庭が夢です。」園長先生の思いがたくさん詰まった新園庭は、地域の方や保護者、先生、子ども達みんなの力を併せて、みど



りいっぱい空間になりました。8月に何うと、花壇周辺でトンボを夢中で追いかける子ども達や、稲穂がたわわに実った田んぼで、カエルを追いかけるたくさん子ども達など、新園庭は大賑わいでした！

みなさまからの声

「草抜きや水やりなども、自然と参加してくれます。そんな日々の関わりの中で、子ども達の生き物を愛する感覚が育つ様子を感じています。」（園長）

草花を見つけ、昆虫を追いかけて目を輝かせて遊ぶ。そんな場所を次の世代にも引き継ぎたいと思います。（保護者）

「都会の真ん中の屋上庭園で、新しいコミュニティを！！」

活動主体：Urban City Farm OZ 連絡協議会 / 場所：大阪造園土木株式会社（大阪市）



Urban City Farm OZは、大阪駅から徒歩10分、通学・通勤で人通りが多いところにある都会の屋上農園です。造園会社の屋上を利用して、「都市の緑化と地域や子ども達が“食と農”を体験できる場所を作りたい！」と、造園会社と環境学習を推進する事業者の強カタッグで取組みが進められました。屋上の面積は50㎡程と広くないものの、造園会社ならではのアイデアで、果樹や菜園スペース、立体花壇等と盛りだくさんに整備され、緑化イベントでは地

域の方や近隣幼稚園の園児たちと一緒に野菜の植え付けが行われました。その後も、定期的にもみんなで訪れ、自分達で植えたサニーレタスや春菊などを収穫し、中にはその場で試食する子も！6月にはじゃがいも堀りを実施し、園のみんなで食べたじゃがいもはとても美味しかったそうです。



みなさまからの声

今では、帰りに親子で立ち寄ってくれる子もいて、「農園をきっかけとして、野菜に興味を持ったり、地域の新しいコミュニティが生まれていることを実感しています！」（緑化組織Yさん）

農園産ミントを使ったカクテルを味わうイベント“農園モヒートナイト”も大盛況でした！（緑化組織Mさん）

みどりづくり推進事業（活動助成）

「たくさんの人が集まる『いくのパーク』の憩いの場に」

活動主体：いくのコーライブズパーク・みゆきもり緑化推進委員会 / 場所：いくのコーライブズパーク（大阪市）

大阪市生野区にある『いくのコーライブズパーク』（通称いくのパーク）は、元御幸森小学校を跡地活用し、令和5年度にオープンした施設です。大阪コリアンタウンに隣接する地域特性を活かした多文化共生・多世代交流のまちづくりを推進する拠点として、防災・避難所機能は維持しつつ、子ども達の学習支援や図書館、子ども食堂、飲食店やスクールなど様々な機能が融合する新しい複合施設です。そんな『いくのパーク』に大きな芝生がほしい！と地域の子どもや卒業生、



管理者等が力を合わせて、約500㎡もの芝生張りが行われました。そして長い養生期間を終え、7月に開催された“いくの万国夜市”では、芝生の周りを夜店が囲み、大盛況だったそうです。今後も、いくのパークの憩いの場として、ますます利用されるのが楽しみです。

みなさまからの声

子どもたちはカーペットのよう敷いていく芝張りに、興味深々でした（緑化組織 Kさん）

裸足でかけまわったり、自作の水てっぽうでやりあう子どもたち、散歩で訪れた地域の人など、いくのパークに集うみんなが自由にこの芝生を使っています。（跡地活用事業体 Fさん）

緑化樹配付事業

「初めて木を植えてみたよ」

活動主体：認定こども園ちとせ学院めぐみの森 / 場所：ちとせ学院めぐみの森園庭（茨木市）

茨木市内にあるちとせ学院めぐみの森では保育の一環で、園児たちと一緒にアジサイやイロハモミジ、サツキやヒラドツツジなどをこの2月に植えました。

令和5年の夏は非常に厳しい暑さでしたが、夏を乗り越え、子供たちと一緒に一段とたくましくなったようです。



みなさまからの声

木が多くてきれい！（近隣の小学生）

育つのが楽しみです！（近隣住民）

子どもたちの教育のためにも緑を豊かにしていきたい（理事長）

緑化樹配付事業

「子どもたちが自ら育つ、命の営みを感じるみどり」

活動主体：あおぞら保育園／場所：あおぞら保育園園庭（羽曳野市）

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」にほど近い、近鉄南大阪線古市駅近く、あおぞら保育園は古い街並みの市街地にあります。子どもたちが遊びの中で自然に触れられるよう、子どもたちと一緒に園庭の周囲に植樹しました。



みなさまからの声

立派な木をいただいた。大切にします！（園の先生方）

きれいな花が咲いたよ！（園児）

外からも見えて大きくなるのが楽しみですね！（近隣住民）

「よみがえれ！地域とともに育んだみどり」

活動主体：認定こども園大美野幼稚園／場所：大美野幼稚園園庭（堺市東区）

大美野幼稚園は南海高野線北野田駅から徒歩10分、大美野噴水を中心とした閑静な住宅地の中にある幼稚園です。また、全国でも珍しい自治会立の幼稚園として、地域に愛され90年にわたる歴史を紡いでおられます。

周辺はサクラやキンモクセイ、モクレンなどの庭木、カイヅカイブキなどの生垣が目立つ緑豊かな地域で、地元住民の方々が、その美しい環境を守ってこられています。

今回、園庭のサクラが特定外来生物のクビアカツヤカミキリの被害に遭い、2年前に枯死してしまったことから、周りの住宅街と調和するよう、新たに本事業を活用し、地元の自治会の方、幼稚園の教職員の方が中心となって、ハナミズキを植樹されました。



みなさまからの声

私の母から3代にわたって幼稚園にお世話になってきた。園庭のサクラがクビアカツヤカミキリの被害に遭ったことは残念だが、今度のハナミズキも大きく育ってほしい。（植樹に携わった地元自治会の方）

ハナミズキが子どもたちと共に大きく育つのが楽しみ、地域の住民の皆さんにも緑を楽しんでほしい。（園長）

「森が息づく紅葉のみち」～平成 26 年度緑化樹配付事業～

活動主体： NPO 法人グリーンパーク熊取 / 場所： 野外活動ふれあい広場（熊取町）

グリーンパーク熊取は、平成8年に自然環境を良くしようと高い志を持って集った「熊取自然大学」の卒業生たちが集まって結成された NPO 法人です。現在は、熊取町の和田山にある野外活動ふれあい広場で、自然の魅力や大切さを伝え、環境の保全・子どもの健全な育成を図るボランティア活動に取り組んでいます。

野外活動ふれあい広場のある和田山には、ブナをはじめとした自然豊かな森が広がっています。

森林環境の保全のため、緑化樹配付事業を利用し、ハイキングコースの周辺にサクラやイロハモミジなど、花と紅葉が楽しめる木々を平成 26 年度に植樹されました。



9年後

野外活動ふれあい広場は、いまま大学のゼミや熊取町内の小学校の遠足、ファミリーなどが訪れており、本来の森と一体となって、植樹された木々も和田山の自然の魅力を伝えています。



今後もふれあい広場を訪れる人に森を楽しんでもらえるよう、より一層、みどりの魅力を高めていきたい。
(NPO 法人グリーンパーク熊取の皆様)

寄附者のご紹介

みどりの基金にご寄附いただき、ありがとうございます。改めてお礼申し上げます。
令和4年度にご寄附いただいた方々をご紹介します。（※公表承諾者のみ、五十音順）

個人

2名の方

法人（団体を含む）

株式会社青木松風庵 様
エコバシ株式会社（株式会社グリーンズコーポレーション）様
大阪厚生信用金庫 様
学校法人大阪電気通信大学 様
大阪公立大学生生活協同組合 様
関西エクステリアフェア 2022 実行委員会 様
関西日立株式会社 様
株式会社紀陽銀行 様（私募債発行元：株式会社フェニックス 様）
近畿中高層不動産協会 様
公益信託グリーンプログラム21（みどり基金） 様
株式会社セオリーファクトリー 様
株式会社タカミエンジ 様
トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社 様
不動産都市開発株式会社 様
公益財団法人 報知社会福祉事業団 様
山形開発工業株式会社 様



寄附金の推移（令和5年3月31日現在 基金残高3億9,368万5,649円）

年度	件数	寄附金
● 令和4年度	24件	10,713,747円
● 令和3年度	22件	7,490,670円
● 令和2年度	24件	7,692,217円
● 令和元年度	34件	10,011,756円
● 平成30年度	43件	9,671,973円

タイアップ事業のご紹介

タイアップ事業とは、「大阪府みどりの基金」の趣旨に賛同いただいた事業者様と大阪府とが互いに広報を行うことで、双方にとってPR効果が見込まれる協力事業です。

株式会社青木松風庵

対象商品販売額の一部をみどりの基金にご寄附をいただいております。

協力期間：平成 21 年 1 月から

寄附概要：対象商品販売額の一部を寄附

- ・みるく饅頭「月化粧」
(平成 24 年 2 月～)



エコバシ株式会社

割りばしの箸袋に広告を掲載した「環境（エコ）」に良い「ワリバシ」＝「エコバシ」を大学やコンビニに配布するサービスを提供されており、箸袋に掲載した広告料の一部を平成 23 年から毎年みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：令和 4 年 6 月 24 日から 8 月下旬まで
寄附概要：音楽ライブイベント

「RUSHBALL2022」の告知箸袋
合計 10 万 9000 膳を 44 大学で
配布し、その広告料の 1% を寄附。



大阪厚生信用金庫

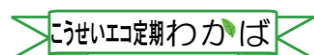
大阪厚生信用金庫では、お客様、自治体、金庫職員が一体となって環境に取り組む活動「こうせいエコエコキャンペーン」等を通して、「持続可能な社会」の実現に努められています。

この一環として、毎年度末の定期預金預入残高に応じ、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成 20 年 8 月から

商 品：こうせいエコ定期わかば

寄附概要：毎年、3 月末日の預入残高の 0.02% 相当額を寄附



大阪電気通信大学

大阪電気通信大学内に設置された飲料水自動販売機の売上の一部を寄附いただく「+10(プラステン)プロジェクト」を実施いただいております。

販売期間：平成 22 年 12 月 1 日から

販売場所：寝屋川キャンパス D 号館とグラウンドの間に設置された自動販売機(1 台)

寄附概要：飲料 1 本につき 10 円をみどりの基金(5 円)と大阪ミュージアム基金(5 円)に寄附



タイアップ事業のご紹介

本事業収入等の全部又は一部について、大阪府みどりの基金へ寄附を行っていただいております。
令和4年度にタイアップいただいた事業者様をご紹介します。

大阪公立大学生協同組合

大阪公立大学内に設置された紙コップ自動販売機の売上の一部を寄附いただき、「+10(プラステン)プロジェクト」を実施いただいております。

学内広報に際しては、学生クラブ「環境部エコ口助」の全面的なご協力をいただいております。

販売期間：平成22年9月21日から

販売場所：大阪公立大学中百舌鳥キャンパス
文化部室前自動販売機(1台)

寄附概要：紙コップ飲料1杯につき10円を、みどりの基金(5円)と大阪ミュージアム基金(5円)に寄附



株式会社セオリーファクトリー

マンション開発・販売事業、土地活用事業、賃貸管理事業など不動産事業を広く展開されています。大阪にみどりを増やし、潤いのある街にするという、みどりの基金の目的にご賛同いただき、ご寄附をいただいております。

またホームページにおいて広報協力をいただいております。

協力期間：平成29年7月1日から

寄附概要：収益金の一部を寄附



THEORY FACTORY

株式会社 セオリーファクトリー

株式会社タカミエンジ

BCP策定の事業、災害時発電機などの施工、電気工事施工CO₂量に応じてご寄附をいただきました。またホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間：平成31年3月から

寄附概要：BCPコンサルティング請負時の収益金の一部を寄附。

省エネ化に伴う電気工事請負時、削減されたCO₂量に応じて寄附



トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社

トヨタ新大阪グループ5社(トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社、トヨタモビリティ新大阪株式会社、DUO新大阪株式会社、株式会社トヨタレンタリース新大阪、株式会社新大阪21)で、各店舗への募金箱の設置や社員の環境基金を活用して、みどりの基金にご寄附をいただいております。

協力期間：平成21年9月3日から

寄附概要：

- (1)「トヨタ新大阪グループ環境基金」を設置し、5社の社員から募金を募り、その全額を寄附
- (2)各店舗での募金箱の設置



タイアップ事業のご紹介

不動産都市開発株式会社

不動産買取再生事業、売買仲介業、賃貸仲介業、収益不動産事業、土地活用コンサルティング事業など不動産事業を広く展開されています。

大阪にみどりを増やし、潤いのある街にするという、みどりの基金の目的にご賛同いただき、ご寄附をいただいております。

またホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間：令和3年7月15日から

寄附概要：収益金の一部を寄附

CENTURY 21
不動産都市開発



山形開発工業株式会社

鉄筋事業を通じて、持続可能な緑あふれる未来社会づくりのために、積極的に技術開発をされています。鉄筋廃材(資源)をリサイクルした際の収益金の一部をご寄附いただきました。またホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間：令和元年5月8日から

寄附概要：鉄筋工事の鉄筋廃材(資源)をリサイクルした際の産業廃棄物業者からの収益金の一部を寄附



自然の力を技術でつなぐ
山形開発工業株式会社

各企業のみなさま

大阪府みどりの基金へのタイアップをぜひご検討ください

対外的な告知を伴うタイアップ事業や募金活動・チャリティーイベントを実施していただく場合は、所定の手続きをお願いしております。ご検討の段階からお気軽にご相談ください。

お手続きの流れ

1. 対象とする商品、サービス、ご協力の内容をご検討ください。

2. 告知の媒体、掲載内容をご検討ください。

3. 1、2のイメージが固まりましたら、下記担当までご連絡ください。

4. お打ち合わせの後、申請書をご提出いただきます。

5. みどりの基金の名称・ロゴマーク等の使用承認が完了するとタイアップ事業スタートです！



みどりの基金の名称やロゴマークを企業さまのホームページなどにご使用いただけます！

タイアップ事業を活用したイベントのご紹介

第15回関西エクステリアフェア2022

日本を代表するエクステリアメーカーが集結し、多くのエクステリア関連のプロユーザーが来場する商談型の展示会「第15回関西エクステリアフェア2022」において、主催社と出展企業のご協力を得て出展料の一部を寄附いただきました。

開催日時：令和4年6月9日、10日
会場：インテックス大阪1・2号館
協力内容

- ・大阪府みどり施策 PR ブースの設置
- ・イベント収益の一部を寄附

主催：第15回関西エクステリアフェア2022 実行委員会

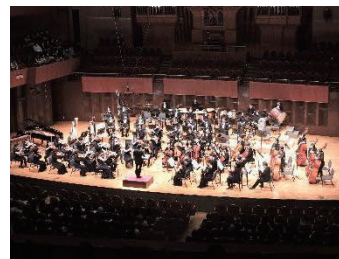


大阪厚生信用金庫 チャリティコンサート

令和4年11月12日に開催された、大阪厚生信用金庫100周年記念チャリティコンサートでは、コンサートのチケット販売代金のすべてを寄附いただきました。また会場内募金箱にもたくさんの寄附を頂戴しました。

当日は約1,400人の方々が、フルオーケストラ等の演奏を楽しみました。

開催日時：令和4年11月12日
会場：ザ・シンフォニーホール
来場者数：約1,400人
協力内容：・チケット販売代金のすべて
・会場での募金箱の設置
主催：大阪厚生信用金庫



報知新聞社（公益財団法人報知社会福祉事業団） 大健康チャリティーウォーク

令和4年10月9日に中之島周辺を舞台に開催された「大健康チャリティーウォーク with くまもと」では、参加費の一部（ウォーキングマイレージ）及び会場内で募金の寄附をいただきました。

開催日時：令和4年10月9日
参加人数：415人
協力内容：
・参加費の一部（ウォーキングマイレージ）
・会場での募金箱の設置
主催：報知新聞社



（資料写真）

いきもの みどり つながる・つなげるチャレンジ

令和4年11月13日に天王寺動物園に開催された「いきもの みどり つながる・つなげるチャレンジ」では、会場内において募金活動及び、みどりの基金事業のPRを実施いたしました。

開催日時：令和4年11月13日
協力内容：
・会場での募金箱の設置
・みどりの基金事業のPR
主催：大阪府、TEAM KIOUETAI、
地方独立行政法人天王寺動物園



その他の基金のご紹介

大阪府みどりの基金は、「緑化の推進及び良好な自然環境の保全」を目的とし、皆様のご寄附を活用して、様々な取組みを展開しています。取組みごとに区分して、事業を実施しています。

生物多様性保全基金

自然環境の保全・野生生物の保護のため「生物多様性保全基金」を設置しています。「生物多様性保全基金」は、府内における野生動植物の生息・生育環境の保全・再生・創出や、自然環境教育の推進、野生鳥獣の保護などに活用しています。

▶ 寄附金の推移（令和5年3月31日現在 基金残高 1,310万7,944円）

年度	件数	寄附金
● 令和4年度	6件	2,214,475円
● 令和3年度	3件	2,300,000円
● 令和2年度	1件	2,000,000円



共生の森づくり基金

堺第7-3区産業廃棄物処分場における自然環境の保全・再生活動のため、「共生の森づくり基金」を設置しています。

「共生の森づくり基金」は、堺第7-3区産業廃棄物処分場内の「共生の森づくり」において、府民、NPO、企業など多様な主体との協働による自然環境の創出に活用しています。

▶ 寄附金の推移（令和5年3月31日現在 基金残高 5,697万6,941円）

年度	件数	寄附金
● 令和4年度	5件	1,671,500円
● 令和3年度	2件	1,914,000円
● 令和2年度	2件	1,281,000円



木育基金

子どもの育成環境の向上や森林の大切さや理解を深めるなど、健全な森林を育成するために「木育基金」を設置しています。

「木育基金」は、幼稚園や保育園等において大阪府内産材を使った机・椅子、おもちゃ等の導入を推進する「木とふれあう木育推進事業」に活用しています。

▶ 寄附金の推移（令和5年3月31日現在 基金残高 563万4,672円）

年度	件数	寄附金
● 令和4年度	3件	3,340,494円
● 令和3年度	3件	3,537,585円
● 令和2年度	2件	2,842,791円



「大阪府みどりの基金」への寄附

皆様からいただいたご寄附は、大阪のまちにみどりを増やす取組みなどに活用させていただいております。街にうるおいや安らぎをもたらしてくれる“みどり”を増やすために、是非ご協力ください。

「大阪府みどりの基金」へのご寄附の申込方法

▶ インターネットからの申込方法

大阪府ホームページ「みどりの基金への協力」ページへアクセスいただき、

(1)「クレジットカードで申し込む」

(2)「振込用紙の送付を申し込む」

のいずれかをお選びいただけます。

■大阪府ホームページ「みどりの基金への協力／ご寄附の申込み」ページの URL

⇒ <https://www.pref.osaka.lg.jp/midori/kikin/kifu.html>

(1)「クレジットカード」でお申込みの場合のお手続き

- ・ホームページ上の「クレジットカードで申し込む」のバナーをクリック。
- ・まず、「大阪府行政オンラインシステム」の利用者登録をお願いします。
- ・ご登録が終わりましたら、「お名前」「住所」「寄附金額」「ご連絡先」などを、画面に従い入力します。

(2)「振込用紙」でお申込みの場合のお手続き

- ・ホームページ上の「振込用紙の送付を申し込む」のバナーをクリック。
- ・「お名前」「住所」「連絡先」「寄附金額」「希望される振込用紙」などを、画面に従い入力します。
※「ゆうちょ銀行」の振込用紙をご希望の方は、別途下記窓口へお電話お願いいたします。
- ・申し込み後、基金担当者より、内容の確認連絡をさせていただきます。
確認ができましたら、お振込用紙を送付いたしますので、お振込窓口にて手続きをお願いいたします。

▶ お電話からの申込方法

下記お問い合わせ窓口までお電話いただきますと、手続きの案内をさせていただきます。

寄附のメリット（税制上の優遇措置）

「大阪府みどりの基金」へご寄附いただいた場合、下記のような税の優遇措置を受けることができます。

(1) 個人のご寄附の場合

個人住民税及び所得税の寄附金控除が受けられます。

※ただし、原則、確定申告の手続きが必要です。

(2) 法人のご寄附の場合

寄附金相当額の全額を損金算入できます。



▶ 「大阪府みどりの基金」の寄附に関するお問い合わせ窓口

大阪府環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課 都市緑化・自然環境グループ

大阪府みどりの基金担当

<電話> 06-6210-9558 (直通)

<FAX> 06-6210-9551 ~タイアップ事業についても、お気軽にお問い合わせください~

持続可能な開発目標(SDGs)の取り組みについて

大阪府環境農林水産部では、「豊かな環境と安全安心な食を育む持続可能な社会」の実現に向け、地球温暖化や限られた資源の循環的利用といった地球規模の環境問題から、大気や水質、森林などといった府民の皆さんの身近な生活環境や自然環境の保全、さらには農林水産業の振興や生鮮食品等の安定供給など、非常に多岐にわたる施策を行っており、その全てが「持続可能な開発目標 (SDGs)」の推進に資するものです。



大阪府みどりの基金へのご寄附により、下記の目標達成に資することになります



SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) とは
2015年9月の国連サミットにおいて、全会一致で採択された国際目標です。

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標で、その下に、169のターゲット、232の指標が定められています。

SDGsは全ての国が取り組むべき課題であること、また、あらゆるステークホルダーが取り組むべき目標とされています。

国連では、2030年までの国際目標として「持続可能な開発目標（SDGs）」が2015年9月に策定されました。

本報告書は、SDGsに掲げる17のゴールのうち以下のゴールの達成に寄与するものです。



大阪府は「SDGs未来都市」として、SDGsの推進を図ってまいります。

大阪府みどりの基金

検索

 **大阪府 環境農林水産部みどり推進室みどり企画課**

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1丁目14-16 大阪府咲洲庁舎 22階

TEL 06 (6210) 9558 / FAX 06 (6210) 9551

メールアドレス midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/kikin/>

令和5年10月発行